

26福保健感第718号
平成26年10月30日

各社会福祉施設管理者 殿

東京都福祉保健局健康安全部長
(公印省略)

感染性胃腸炎の流行期に向けた感染予防対策の徹底について

平素より都の保健医療福祉施策に御理解と御協力をいただき有難うございます。

例年、11月から2月にかけての時期は、ノロウイルス等を原因とする感染性胃腸炎の集団感染が多数報告されることから、感染性胃腸炎の流行期を前に、都は、注意喚起を行うこととしました。

とりわけ、乳幼児や高齢者が集団生活を行う社会福祉施設等では、利用者及び施設職員等に対し、感染症や食中毒の発生防止について十分に注意するよう呼びかけるとともに、手洗いの徹底や施設の衛生管理等に万全を期していただくようお願いいたします。

また、感染症等の集団発生時には、所管の保健所へ速やかに報告、相談を行い、感染拡大の防止に迅速に取り組まれるようお願いいたします。

なお、各施設等における感染症予防対策に資するため、都福祉保健局では、「社会福祉施設等におけるノロウイルス対応標準マニュアル」等を作成し、下記のホームページ等に掲載していますので、御活用ください。

「社会福祉施設等におけるノロウイルス対応標準マニュアル」

<http://www.fukushihoken.metro.tokyo.jp/shokuhin/noro/manual.html>

東京都福祉保健局
健康安全部感染症対策課 防疫係
電話 03 (5320) 4482 (ダイヤルイン)